




<p>飯塚市・嘉麻市・桂川町 障がい者 基幹相談支援センター</p>	<p>住所 飯塚市忠隈523 飯塚市役所穂波庁舎4階 TEL 0948-43-4006 FAX 0948-43-4021 e-mail soudan@iikk-kikan.jp HP http://iikk-kikian.jp/</p> 
--	--

飯塚圏域障がい者地域自立支援ネットワーク(自立支援協議会)活動報告

令和4年度第1回 全体会議を開催しました

日時：令和4年7月22日(金) 15:00~17:30

場所：飯塚市役所本庁2階多目的ホール

会議内容は以下の通りです。



- 自立支援ネットワークの活動報告
  - 相談支援部会
  - くらし部会
  - こども部会
  - 就労支援分野の活動報告と部会化について
- 基幹相談支援センター等運営事業 令和3年度相談支援事業の報告及び令和4年度計画
  - 基幹相談支援センター
  - 相談支援機能強化事業
- 地域生活支援拠点等整備事業・日中サービス支援型共同生活援助の活動報告
  - 地域生活支援拠点等の整備について
  - 日中サービス支援型共同生活援助について
  - 日中サービス支援型共同生活援助の活動報告
    - 障害福祉サービス事業所ホームファイトII (社会福祉法人ひなの家)
    - Hilltop Garden 雅 (社会福祉法人嘉穂の里)
    - グループホームあさひの里 (社会福祉法人天満会)
- 意見交換



意見交換では十分なお時間が確保できず、誠に申し訳ございませんでした。来年度の全体会議では、議事内容等を見直し、委員の皆様からご意見をいただけるようにしたいと思います。

\*会議内容につきましては基幹センターのホームページからご覧いただけます。

「HOME」⇒上段にあるブロック「飯塚圏域障がい者自立支援ネットワーク(自立支援協議会)」をクリックください。



飯塚圏域障がい者地域自立支援ネットワーク（自立支援協議会）各専門部会活動報告

相談支援部会

令和4年度上半期は、下記の日程と内容で部会を開催しました。

#令和4年度第1回『新年年度の体制と事業継続計画（BCP）について』

令和4年4月15日（金）開催

年度初めということで、新しい相談支援事業所の紹介、飯塚市・嘉麻市・桂川町の担当者との顔合わせ、相談支援部会企画委員の紹介を行いました。また、年間計画の報告や、2月の部会（意見交換会）で集約された相談支援における課題等について共有を行い、「事業継続計画（BCP）」についてすでに作成されている相談支援専門員さんから作成時の留意点などについて情報提供頂きました。久しぶりの対面開催でしたが（感染対策を十分に行い）、やはり、直接会話を交わすことの大切さを感じました。

部会の様子



#令和4年度第2回『災害時における相談支援専門員の備えについて』

令和4年6月17日（金）開催

地域柄、雨による災害が考えられることから、実際に西日本豪雨災害を経験された広島県の相談員（金丸博一氏）による講演動画をハイブリッド形式にて視聴しました。動画視聴の後、グループに分かれて意見交換を行い、日常的な備え（近所との繋がりを作る、避難場所の環境や避難経路の確認、本人さんや支援者との共有など）や課題（災害時における行政などの動きを十分に把握できていない…等）を共有する場となりました。

#令和4年度第3回『ケーススタディー（チームアプローチについて）』

令和4年8月19日（金）開催

ケーススタディーとして、多職種で関わらせて頂いている事例をもとに、ハイブリッド形式にて皆さんと意見交換を行いました。本人さんの思いや望む暮らしにおいて、どのような支援機関に仲間になって頂くことが必要か、またチームで支援する際に苦労する点や工夫していることについて共有する場となりました。相談員一人で抱え込まずに、様々な機関の皆さんと協働する事と大切さを振り返る機会になりました。

一步の会

…相談支援専門員1～3年目の方を対象とした任意の勉強会です。

◎令和3年度第3回 3月18日（金）

『相談支援事業所の運営規定について』

『対人援助職に必要なこと』

参加者17名

◎令和4年度第1回 5月20日（金）

『障がい者就業・生活支援センターについて』

参加者15名

◎令和4年度第2回 7月15日（金）

『ケーススタディ（退院支援について）』

参加者16名

奇数月の第3金曜日15時より行っています。みなさんのご参加お待ちしております。

勉強中です





暮らし部会では、精神障がいにも対応した地域包括ケアシステムの構築（通称『にも包括』）を進めていくことも目的に、2ヶ月に1回（今年度は奇数月の第2月曜日）、当事者関係団体、医療機関の精神保健福祉士、保健所の保健師、行政（2市1町の担当者）、基幹センター職員とで集まり、精神障がいのある人への地域生活支援のニーズや課題を整理するための意見交換を行っています。令和3年4月に当事者等の意見を集約したアンケート結果（12項目）を参考にしながら、会議を行っております。今年度中には12項目全ての意見交換を終える予定で、意見交換の結果を元に今後の部会での取り組みについて協議していく予定にしております。令和4年度上半期は以下の内容で部会を開催いたしました。

**#令和4年度第1回『アンケート内容について意見交換』**

令和4年5月9日（月）開催

第1回部会では、『福祉サービス』と『社会参加（就労）』の項目について意見交換を行いました。「福祉サービスを利用するまでに時間がかかる…申請の流れが煩雑…」「介護保険移行期の問題として、介護保険に切り替わり必要なサービスを受けられなくなった…生活の相談先が変わった…」「精神障がい者に対応した社会資源が少ない…」など、多くの課題が挙がり討議を行いました。

**#令和4年度第2回『アンケート内容について意見交換』**

令和4年7月11日（月）開催

第2回部会では、『地域の助け合い』と『緊急時』の項目について話し合いを行いました。日本の社会問題ともいえることではありますが、核家族化・個別化・自由主義の浸透などにより地域全体の結びつきが希薄化していること…精神障がいを抱え、特に単身生活の方、家族の援助が難しい方、身寄りがないような方は、緊急時にどこへ相談したらよいか、どこを頼ったらよいか…といった相談先の確保は大きな課題であるといった意見があがりました。そういった課題に対して、自治会や民生委員さんは、地域の最前線でご活躍されており、今後期待される役割も大きく、連携やご協力を仰いでいければ…といった意見もあがりました。



令和3年度より、インクルージョン（参加・包容）の理念のもとに、障がいのある児童や医療が必要な児童、その家族が地域で安心して暮らせる地域づくりを目的に、ライフステージに応じた切れ目のない支援、保健・医療・福祉・保育・教育との連携を推進していくために、「こども部会」を設置する準備を行ってきました。現在、委員の皆様と活動内容について協議を行っているところです。

**<活動報告>**

- 令和4年4月22日 新たにメンバーを加え構成について協議、アイデア募集
- 令和4年5月20日 部会の構成、部会の目的の再確認（支援の質の確保、インクルージョンの推進等）
- 令和4年6月17日 部会の構成、各班の活動内容について（サポートファイルの見直し、災害支援、インクルージョンの推進、講演会の内容について 等）



# 就労支援分野



## 飯塚圏域就労支援ネットワークを開催しています

毎月第4火曜日に飯塚圏域就労移行支援事業所、就業・生活支援センター、基幹センター、行政（2市1町の担当者）の皆さんと就労についての勉強会等の企画や意見交換等を行っています。

- 令和4年度 4月 「アセスメントについて」
- 5月 「相談支援専門員との意見交換」
- 6月 「就労支援部会設置に向けた意見交換会」
- 7月 「ハローワークの説明会」 トータルサポーターの役割 雇用指導官との意見交換会



## 飯塚圏域ワークサポートネットワーク（わーさぼ）を開催しています



毎月第3火曜日（偶数月は就労に関するガイドブック作成についての検討会を実施）に飯塚圏域就労継続支援A型・B型の事業所の方と飯塚圏域にある企業の方と一緒に障がい者雇用について考えることを目的として、研修会などを企画して取り組んでいます。障がい者の「就労」について一緒に考えていただける事業所の皆様、ご興味がありましたら基幹センターまでご連絡ください。

## 第1回飯塚圏域わーさぼ研修会を開催しました

～令和4年5月31日（火）に開催しました～

今回、桂川町の食肉加工会社「マルマツ産業株式会社」代表取締役の國本様にお越しいただきました。第1部では「会社の概要と障がい者雇用について」マルマツ産業の仕事内容に関する映像を観た後、企業としての姿勢や求める人材等についてお話いただきました。第2部では「企業側から福祉サービス事業所に求めるもの」について施設外就労にて働いている方やその所属先であるB型事業所の方にも同席いただき、ディスカッション形式で行いました。今回、このような形で初めて企業側との交流の機会を設けましたが、これを機に障がい者の理解や就労の場が広がっていくといいな…と感じています。



## 直轄・飯塚地区合同 学校と福祉サービス事業所意見交換会を開催しました

飯塚圏域では夏休み恒例の学校の先生方と福祉サービス事業所の意見交換会を開催しました。今回は直轄地区からの依頼があり、初めて直轄・飯塚地区合同での開催を試みました。多くの方々から参加申込みをいただいて会場にて開催できると息巻いていましたが、新型コロナウイルス感染者数が日に日に増加し、やむを得ず、急遽オンライン開催することになりました。快くご協力して頂きましたことに感謝致します。アンケートでは、「グループワークの時間が足りなかった」や「せっかく直轄地区と飯塚地区と合同で開催しているのだからグループワークの中でどちらの圏域の情報ももっと知りたかった」という苦言もありましたが、「今後も継続して取り組んでほしい」という前向きなご意見もたくさん頂きました。飯塚圏域においては、学校の先生の皆様との意見交換会は10年以上続いています。これからも継続して取り組んで参りますので今後ともよろしくお願ひいたします。



～令和4年8月8日（月）に開催しました～

いいづかけんいきしょう ふくし じゅうじしゃ どう きそ けんしゅう かいさい  
**飯塚圏域障がい福祉従事者等スタートアップ(基礎)研修を開催しています**

今年度も7月からスタートアップ研修を開催しております。この研修は、実務経験1～2年の方が対象で、障がい者支援に必要な基礎研修となっています。

- 🌟 **第1回目** 令和4年7月29日(金) 実施 テーマ：「障がい福祉制度について」
- 🌟 **第2回目** 令和4年10月28日(金)実施予定 テーマ：「社会保障について」
- 🌟 **第3回目** 令和5年1月27日(金)実施予定 テーマ：「権利擁護について」

※1回目から第3回目までまとめて参加申し込みを受け付けましたが、ご興味がある方は途中からの参加も可能ですので、ご希望の方は基幹センターまでご連絡下さい。



いいづかけんいきしょう ふくし じゅうじしゃ どう おうよう けんしゅう かいさい  
**飯塚圏域障がい福祉従事者等スキルアップ(応用)研修を開催しました**

6月25日(土)、社会福祉法人やまびこの里・ポルト能見台の木村重之先生をお招きしまして『自閉症の理解と強度行動障がいのある方への取り組みについて』というテーマで研修会を開催いたしました。自閉症の特性や支援、強度行動障がいがある方への支援について、実践を交えながら楽しくわかりやすく教えていただきました。飯塚圏域障がい福祉従事者44名の方にご参加いただき、アンケート結果も概ね好評でした。改めてご本人さんの抱える生きづらさ、支援者の在り方について振り返る機会となり、今後の圏域における支援体制や取り組みに向けて貴重な足掛かりとなりました。木村先生、参加者の皆様、本当にありがとうございました。



研修前日6月24日(金)には、社会福祉法人新光会 光ヶ丘学園様にご協力いただき、研修受講者の方を対象にケースディスカッションを開催させていただきました。事例を通して強度行動障がいの考え方や支援者としての視点や技術について深く学ぶことが出来ました。光ヶ丘学園の皆様本当にありがとうございました。時期やテーマは未定ですが、今年度もスキルアップ研修開催予定です。また改めてお知らせいたします。

けんしゅうぜんじつきかく  
**研修前日企画も開催していました**

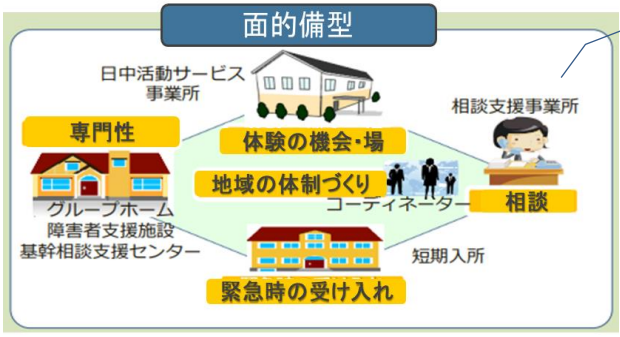
★**地域生活支援拠点等整備事業について**★



地域生活支援拠点等整備事業とは、障がい児者の重度化・高齢化や「親亡き後」を見据え、居住支援のための機能を、地域の実情に応じた創意工夫により整備し、障がい児者の生活を地域全体で支えるサービス提供体制を構築するしくみです。飯塚圏域でも相談と対応についての整備化を現在目指している段階です。

きよてんとう ひつよう きこう  
**拠点等に必要な5つの機能**

- ①相談
- ②緊急時の受け入れ・対応
- ③体験の機会・場の提供
- ④専門的人材の確保・養成
- ⑤地域の体制づくり



複数の機能が役割を分担

# ★発達障がい児等相談支援機能強化事業について★

家庭や保育園、幼稚園、学校などで生活のしづらさやお友達とのやりとりがうまくいかない等...  
お子様についてご心配なことがありましたらご相談をお受け致します。お気軽にご連絡下さい

子ども発達療育センターテコテコ 内 相談支援部門「トントン」  
住所：飯塚市口原1061-6 TEL：0948-96-8278 (受付時間9時~17時)



## 飯塚圏域障がい者虐待防止センター 活動報告

センターでは、障がい者の「虐待防止」「権利擁護」に関して施設や障がい児者事業所、学校、研修会等に出向いてお話をさせていただいております。週末や夜間の日時や場所、内容はご相談に応じます。無料で引き受けておりますので微力ながら各法人の虐待防止委員会等における勉強会や研修会で活用していただけたら幸いです。



「虐待かな?」と思ったら...

相談だけでもOK! 匿名OK! 秘密は守ります!

飯塚市役所	嘉麻市役所	桂川町役場
社会・障がい者福祉課 障がい者自立支援係	社会福祉課 障がい者福祉係	健康福祉課福祉係 (総合福祉センター)
電話 0948-22-5500 (内線1157) FAX 0948-21-6356	電話 0948-42-7458 FAX 0948-42-7091	電話 0948-65-0001 FAX 0948-65-0078
電話は土・日・祝・夜間は宿直対応 FAXは平日8時半から17時まで受付	電話は土・日・祝・夜間は宿直対応 FAXは平日8時半から17時まで受付	電話は土・日・祝・夜間は宿直対応 (0948-65-1100) FAXは平日8時半から17時まで受付

## 飯塚圏域障がい者虐待防止センター

電話：0948-43-9977 FAX：0948-43-9974

メール：gyakutai.sos@ezweb.ne.jp

24時間・365日

相談・通報受付



基幹センターは公式サイトにて、さまざまな最新情報を公開しています。ぜひご覧下さい

飯塚 嘉麻 桂川 基幹



## お知らせ

基幹センターに4月から新しい職員が増えました!

富田 亜子 です  
よろしくお願ひします



### 編集後記

今年度から、基幹センターに職員が一人増えてまして、機能強化事業の職員含め、合計10名となりました。一人ひとり自己紹介を...といたいたところですが、お問い合わせの際や研修会などで徐々に名前を覚えていただけたとうれしいです。

今後とも、どうぞよろしくお願ひいたします。

